

大丸東京店

「ほっぺタウン総選挙」開催 ～128ブランド・128商品の人気投票～



▲1階ほっぺタウン入口脇に選挙ポスターを掲示。



▲出馬ブランドでは従業員がたすきを付けて販売。

東京駅に隣接する大丸東京店は5月15日(水)～5月28日(火)、同店1階・地階の食品売場「ほっぺタウン」114ブランドと12階レストランフロア14ブランド、計128ブランド・128商品で人気を競い合う「ほっぺタウン総選挙」を開催する。

投票方法は、同店利用客が商品購入時に発行されるレシートについている投票用紙にて、お気に入りのショップまたは商品を記入し投票箱に投票するしくみ。投票結果は6月1日(土)に発表される。

東京駅は乗降客数1日約132万人(2017年度)の巨大ターミナル駅。東京の表玄関であると同時に、2007年11月には駅に隣接して大丸東京店が全面リニューアルオープンした。大丸東京店は出張や旅行の利用客が多く、1階には50ブランドの和洋菓

子売場を配置し、東京土産から手土産まで種類豊富に品揃えする。また地階には全長60メートル、年間延べ1000種類・一日1万食を売上る「お弁当ストリート」や「お肉の細道」など、約110ブランドを擁する食品売場となっている。

「ほっぺタウン総選挙」は、昨年9月に第1回目が開催され、ほっぺタウンの東京土産「手土産プレゼント党」とほっぺタウンの弁当・惣菜「お弁当」から計113ブランドが立候補し、公約を掲げて人気を競った。総投票数は3,777票で、「手土産プレゼント党」1位にはN.Y.C.SANDの「N.Y.キャラメルサンド」が、「お弁当」の1位には平島の「とろける一口穴子」が当選した。なお、今回は「手土産プレゼント党」と「お弁当」に加え、12階レストラン「レストラン党」からも14ブランドが立候補する。

